

全国都市緑化フェアジョイント事業
町民大学講座(コンサート)に京響がやってくる!



京丹波町民大学講座⑨

音楽に触れるよろこび 講演とアンサンブルコンサート

講演 オークストラの裏側(よりコンサートを楽しむためのヒント)

京都市交響楽団 演奏事業係長 濱田正和氏

演奏 京都市交響楽団メンバー

による弦楽四重奏

出演 西田みずほ氏(ソプラノ、京丹波町在住)

日時 令和8年9月23日(水、祝)

午後1時30分~3時30分 ※受付1時~

会場 京丹波町役場 2階 大会議室



【主催】京丹波町教育委員会

【参加対象】京丹波町在住、在勤者、出身者 【参加費】無料

【申込方法】3ページをご確認ください。申込期限は9月17日(木)午後5時まで

京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置・運営に責任を持つ。＜身近な存在として、市民に愛され誇りとされる＞＜文化芸術都市・京都の象徴となる＞オーケストラを目指している。京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会など多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2026年度は創立70周年を迎え、＜世界に向けて最高の音楽を発信し続ける＞オーケストラとしてさらなる発展を目指す。

西田みずほ ソプラノ(京丹波町在住)

5歳からピアノを、中学2年生から声楽を学び、京都子どもの音楽教室を経て、京都堀川音楽高等学校、京都市芸術大学音楽学部声楽専攻、同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻首席終了。京丹波町では、京丹波町子ども合唱団の指導員や町外では京都子どもの音楽教室や個人レッスン等の指導のほか、関西を中心とした演奏活動にも取り組む。